



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月10日

上場会社名 株式会社セック 上場取引所 東
コード番号 3741 URL <https://www.sec.co.jp>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 櫻井 伸太郎
問合せ先責任者 （役職名） 取締役管理本部長 （氏名） 杉山 寿顕 TEL 03-5491-4770
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	2,772	20.5	440	51.6	517	60.6	353	58.9
2026年3月期第1四半期	2,300	5.6	290	△18.6	322	△15.5	222	△15.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	34.59	—
2026年3月期第1四半期	21.78	—

※2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	11,991	10,056	83.9
2026年3月期	12,435	10,313	82.9

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 10,056百万円 2026年3月期 10,313百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	62.00	62.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	5,350	0.6	880	6.4	1,040	17.0	710	13.9	69.54
通期	11,800	5.2	1,980	5.3	2,300	11.5	1,575	4.3	154.27

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	10,240,000株	2026年3月期	10,240,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	30,388株	2026年3月期	30,388株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	10,209,612株	2026年3月期1Q	10,200,076株

※2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で本日開示いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における我が国情報サービス業の業況は、総務省「サービス産業動態統計」によると、月別売上高は前年同月比で増加しており、IT需要は全体的には概ね堅調と推察されます。当社事業分野では、官公庁向けの開発が引き続き好調であり、車両自動走行の研究開発案件や宇宙関連の開発が増加するなど、需要構造の変化が継続しております。

こうした傾向の中、当社は、重点テーマであります「先端技術を窮め、オープン・イノベーションで事業成長を目指す」を実践し、増収増益となりました。

ビジネスフィールド(以下、ビジネスフィールドをBFと省略)別には、モバイルネットワークBFは、全体的に減少傾向であるものの、一部大手通信事業者向けの大規模案件の開発が増加し、売上高は221百万円(前年同期比20.4%増)となりました。インターネットBFは、民間企業向けのDX関連の開発が増加したものの、非接触IC関連の開発ピークが過ぎたことなどにより減少し、売上高は369百万円(同13.4%減)となりました。社会基盤システムBFは、司法分野をはじめとした官公庁向けの開発が引き続き好調で、売上高は1,363百万円(同33.7%増)となりました。宇宙先端システムBFは、車両自動走行の研究開発案件や宇宙関連の開発が堅調で、売上高は818百万円(同22.2%増)となりました。

この結果、全社売上高に占める割合では、社会基盤システムBF、宇宙先端システムBFが増加し、モバイルネットワークBFがほぼ前年同期並みとなり、インターネットBFが減少しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高2,772百万円(前年同期比20.5%増)、営業利益440百万円(同51.6%増)、経常利益517百万円(同60.6%増)、四半期純利益353百万円(同58.9%増)となりました。

ビジネスフィールド(BF)別売上高

ビジネスフィールド	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
モバイルネットワーク	183,611	8.0	221,016	8.0
インターネット	427,265	18.6	369,887	13.3
社会基盤システム	1,019,703	44.3	1,363,157	49.2
宇宙先端システム	669,761	29.1	818,767	29.5
計	2,300,342	100.0	2,772,829	100.0

ビジネスフィールド(BF)別受注状況

ビジネスフィールド	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
モバイルネットワーク	149,041	87.7	256,736	155.5
インターネット	382,659	79.3	467,744	96.5
社会基盤システム	348,127	28.8	6,231,853	124.1
宇宙先端システム	838,382	115.4	1,054,165	120.3
計	1,718,210	66.4	8,010,500	122.3

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は前事業年度末に比べ443百万円減少し、11,991百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加2,787百万円・受取手形、売掛金及び契約資産の減少3,387百万円などによる流動資産の減少469百万円などによるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ187百万円減少し、1,934百万円となりました。これは主に、賞与引当金の減少231百万円・未払法人税等の減少202百万円・買掛金の減少141百万円などによる流動負債の減少219百万円、固定負債の増加32百万円によるものであります。

(純資産)

純資産は、四半期純利益による増加、配当金支払いによる減少などの結果、前事業年度末に比べ256百万円減少し、10,056百万円となりました。自己資本比率は前事業年度末の82.9%から83.9%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間における業績は概ね計画通りに推移しており、第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、2026年5月12日の「2026年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,321,583	6,108,630
受取手形、売掛金及び契約資産	6,466,187	3,078,463
商品及び製品	1,259	86,720
その他	135,671	180,971
流動資産合計	9,924,701	9,454,786
固定資産		
有形固定資産	228,890	222,768
無形固定資産	12,809	13,728
投資その他の資産		
投資有価証券	1,094,129	1,099,912
その他	1,174,483	1,200,013
投資その他の資産合計	2,268,613	2,299,925
固定資産合計	2,510,313	2,536,422
資産合計	12,435,014	11,991,209
負債の部		
流動負債		
買掛金	632,306	490,745
短期借入金	36,000	121,500
未払法人税等	269,909	66,977
賞与引当金	414,000	183,000
役員賞与引当金	27,500	—
受注損失引当金	16,169	9,212
その他	532,185	836,782
流動負債合計	1,928,071	1,708,218
固定負債		
資産除去債務	68,313	68,426
その他	125,555	157,856
固定負債合計	193,868	226,283
負債合計	2,121,940	1,934,501
純資産の部		
株主資本		
資本金	477,300	477,300
資本剰余金	611,411	611,411
利益剰余金	9,157,279	8,897,808
自己株式	△36,857	△36,857
株主資本合計	10,209,133	9,949,662
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	103,940	107,044
評価・換算差額等合計	103,940	107,044
純資産合計	10,313,074	10,056,707
負債純資産合計	12,435,014	11,991,209

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,300,342	2,772,829
売上原価	1,646,585	1,896,635
売上総利益	653,756	876,193
販売費及び一般管理費	363,019	435,442
営業利益	290,736	440,751
営業外収益		
受取利息	3,371	4,448
受取配当金	847	2,136
不動産賃貸料	1,027	1,041
補助金収入	14,507	56,885
受取出向料	11,157	11,655
その他	969	1,002
営業外収益合計	31,880	77,170
営業外費用		
支払利息	223	275
不動産賃貸費用	264	265
その他	1	—
営業外費用合計	489	541
経常利益	322,127	517,380
税引前四半期純利益	322,127	517,380
法人税、住民税及び事業税	1,182	48,229
法人税等調整額	98,777	116,045
法人税等合計	99,960	164,274
四半期純利益	222,167	353,105

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は、情報サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	10,956千円	15,514千円